

公民館月報

K O M I N K A N G E P P O

2015

7

July

特集

「関ブロ大会と全国大会に参加を」事務局長 田原 理

4.5

2 トピックス 全国公民館連合会定時総会開催

3 視点 「地域教育の中核としての公民館活動」 下越教育事務所社会教育課副参事 本間 道夫

3 ひろば 「心に鯛を泳がせよう」 出雲崎町公民館運営審議会委員 長尾 昭浩

6 実践記録シリーズ 「生涯学習フェスティバル」 であい・ふれあい・まなび愛 ～そして未来へ～^{あした}

佐渡市教育委員会社会教育課

7 サークル交流 「南国の風と笑顔と元気を」(上越市) / 「老いも若きもハモってます！」(津南町)

7 素顔拝見 林 真紀子さん(小千谷市) / 今井 徹さん(田上町)

8 お元気ですか 「ときめいて」 弥彦村・半間 和喜さん

8 インフォメーション ネットワーク



のびのび塾体験教室 “南魚沼産の杉を使って手作りお箸” (南魚沼市)

表紙解説

市内の小学生のみなさんがものづくりや料理にチャレンジするのびのび塾、今回はオリジナルのお箸をつくるため一生懸命がんばりました。

全国公民館連合会定時総会開催

6月3日(水)全国公民館連合会定時総会が国立オリンピック記念青少年総合センターで開催され、佐藤会長と田原事務局長が出席しました。



開会の挨拶をする石川正夫
全公連会長と、右は佐藤実
新潟県公連会長

文部科学省社会教育課長・谷合俊一氏が祝辞と併せて国の動向を30分にわたって講話をしました。

「社会教育行政の現状と今後の役割」

「学校・家庭・地域の連携に向けて」

「教育委員会制度改革」
「地方創世の実現に向けて」
等を丁寧の説明しました。



あいさつと説明 文科省・
谷合俊一社会教育課長

例年のとおり、前年度事業や決算が承認され、本年度の事業計画の主要が説明されました。

〈事業計画〉
活動テーマ
「絆を紡ぎ、人づくり・地域づくり」に貢献する公民館をめざして」

1 〈これからの公民館に求められる基本的な方向性や役割〉を学ぶ
第2期教育振興基本計画や「まち・ひと・しごと創生法」を理解してこれからの公民館のあるべき姿を求め、深めることが必要です。

2 〈それぞれの公民館で創意工夫を凝らした特色ある事業・活動〉を推進する。
今、社会から公民館に求められているものは「公民館力」の向上です。次のような公民館づくりに努めます。

- ① 誰もが、ちよつと立ち寄ってみたいくなる、「魅力ある公民館」
- ② 自己向上の願いが叶う、学びを大事にする公民館
- ③ 人づくり・地域づくりに貢献できる、リーダーが育つ公民館
- ④ 人の温かさや心配りがしみ、地域の絆をつくる公民館

3 〈新方式による全国公民館研究集会。ブロック大会へ

の円滑な移行〉に努める。
平成28年度から、全国7ブロックの大会を全国大会との合同実施にする新方式に移行する。

＊平成28年度関ブロ神奈川大会から全国大会を兼ねる大会になります。

これらの内容については、県大会の大会紀要資料編でその詳細を掲載します。

その他

今年の研究会や大会等の主な開催予定

- 1 第37回全国公民館研究大会(鳥取県)
平成27年10月15・16日
- 2 関東・甲信越静公民館大会(東京都・小平市)
平成27年11月14日
- 3 全国公民館セミナー(国立オリンピック青少年総合センター)
平成28年1月6・8日

最後の議案として、関ブロの会長が任期により辞任しましたので、全公連の理事も交代になりました

辞任…野口信夫(埼玉県)
新任…山崎明子(東京都)

「新潟県公民館月報」 毎月15日発行 いつでも申込み受付中

公民館月報 定価1部160円 年間1,920円(いずれも送料含む)

申込先 〒950-2004 新潟市西区平島1301番地 中野プラザ107 新潟県公民館連合会 TEL・FAX025-266-7711

視点

「地域教育の中核としての公民館活動」

下越教育事務所社会教育課 副参事 本間 道夫



4月から下越教育事務所にお世話になっております。これまでは中学校に勤務しておりました。今回、初めて行政の立場から社会教育を担当することになり、自分自身の勉強不足を痛感する毎日です。これから、ひとつひとつ学びながら、取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願います。

本年度、担当させていただいている仕事のひとつに「学校・家庭・地域の連携事業」があります。

今日の複雑化する現代社会においては、学校が単独で教育活動を進めていく時代ではなくなっていると感じています。これからは学校と家庭・

地域が連携協力して様々な教育支援活動を行っていく必要があります。そして、その中心的な役割を期待されているのが公民館活動だと思っています。子どもを対象とした各種講座はもとより、放課後子供教室、学齢期の子どもをもつ親を対象とした家庭教育の学習機会の提供など、様々な角度から教育活動を支援していくことで地域の教育力が向上し、ひいては地域の活性化につながるかと確信しています。

地域における教育の中核としての公民館活動の充実に向け、微力ながら精一杯取り組んでいきたいと思っています。

H O T N E W S

掲 示 板

県大会表彰者審議 第2回理事会



第2回理事会が6月11日(木)に新潟市中央公民館で行われました。

平成27年度永年勤続者表彰の受賞候補者は県内11市町村から31名の方々が推薦され、理事会で慎重に受賞者選考作業を行いました。その結果、31名全員の受賞が決定しました。

市町村別人数は下記のとおり。

新潟市5名 新発田市3名 五泉市1名
聖籠町3名 長岡市2名 三条市2名
十日町市1名 燕市3名 湯沢町1名
上越市5名 糸魚川市5名

個人名は県大会での授賞後に8月月報で紹介します。

ひろば

「心に鯛を泳がせよう」

出雲崎町公民館 運営審議会委員 長尾 昭浩

私は現在、出雲崎小学校の校長として勤務している。学校運営の中で特に大切にしていることは「チーム」としての意識である。

学校は組織体ではあるが、それだけでは「チーム」とはいえない。同じ目標に向かって心を一つにしてこそ、初めて「チーム」と呼べるかと考えている。

では、どうしたら本当の「チーム」になれるのだろうか。私は心に鯛を泳がせられるかどうかだと考えている。

子供は「わかりたい」とか「知りたい」と心から思ったとき、意欲的に学習に向かっていく。



大人だって同じである。職員一人一人の鯛を引き出し、「やりたい」とか「頑張りたい」と思える職場を目指している。

子供の鯛は、学校だけで育てても駄目である。やがて地域に出て大人の鯛に育つこそ、本当の鯛といえるのかもしれない。学校教育と社会教育が上手くリンクして、新しい鯛が生まれることを願いながら、学校運営に取り組んでいる。

大会に参加を

シンポジウム：

コーディネーター

上田 幸夫（日本体育大学教授）

シンポジスト

末元 誠（神戸大名誉教授）

神代 浩（元文科省社会教育課長）

木下 巨一（長野県飯田市公民館職員）

井口啓太郎（東京都国立市公民館職員）

<第37回全国公民館研究大会の概要>

大会会場：とりぎん文化会館（鳥取市）

大会期日：平成27年10月15日(木)～16日(金)

<15日>

オープニングアトラクション 13:00～

鳥取県無形民族文化財 印旛の傘踊り

記念講演：『「考える力」を漫画に求めて』

竹宮 恵子（漫画家・京都精華大学学長）

パネルディスカッション

「これからの公民館のあり方」

コーディネーター

牧野 篤（東京大学大学院教授）

パネリスト

谷合 俊一（文科省社会教育課長）

石川 正夫（全公連会長）

國光あゆ子（広島市大塚公民館主事）

藤井 礼子（浜田市安城公民館主事）

青野 信久（今治市常磐公民館主事）

E S D推進報告：

「公民館推進のためのE S D実践」

重森しおり（岡山市立中央公民館主任）

<16日>

分科会 4会場 各会場事例発表2名、助言者2名、司会者1名・質疑応答

第1分科会「今求められる公民館」

テーマ～時代に即応する公民館の創造～

第2分科会「家庭・学校・地域の連携と公民館」

テーマ～青少年育成や地域の教育力を

高めるための連携～

第3分科会「高齢者の生きがいづくりと公民館」

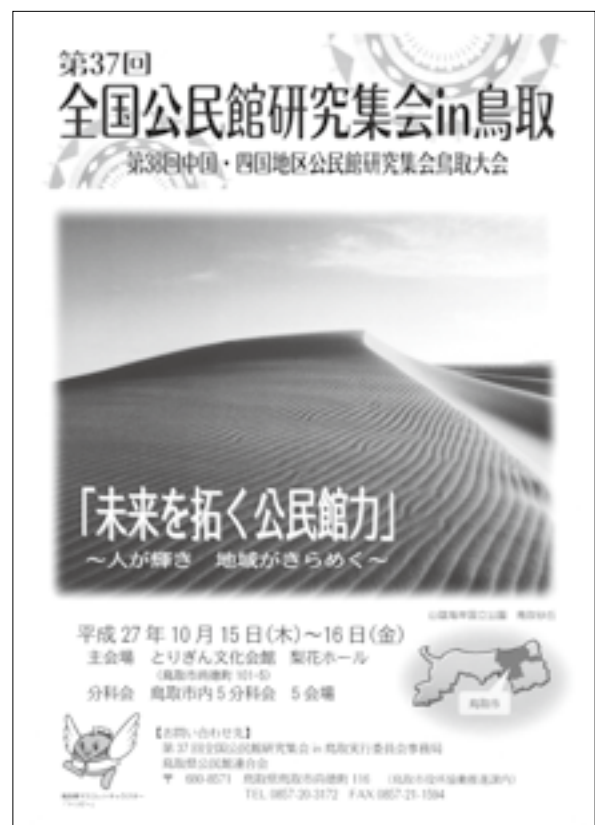
テーマ～高齢者の生きがいづくりの創造～

第4分科会「人権尊重の地域づくりと公民館」

テーマ～人権尊重の地域づくりの推進～

第5分科会「協働のまちづくりと公民館」

テーマ～地域力を高めるための活動～



鳥取大会パンフレット

まもなく、各大会事務局から開催パンフレットが当事務局に届きます。参加申込書や締め切り期日も明記されたものです。届き次第、各市町村中央公民館を通じて配布いたします。どうぞ、多数の方の参加をお待ちしております。

特集

関ブロ大会と全国



新潟県公民館連合会事務局長
田原 理

今年度の関東甲信越静公民館研究大会と全国大が開催されます。正式な開催パンフレットがまもなく完成しますが、それに先だって大会の概要をお知らせします。

それぞれ、10月と11月の開催ですが概要をご覧になり多数の方から参加の予定を立てていただければと思います。

<第56回関東甲信越静公民館研究大会の概要>

大会会場：ルネ小平（東京都小平市）

大会期日：平成27年11月14日(土)

オープニングセレモニー 10:00～

ビックバンドジャズ演奏 江戸芸かっぽれ

基調講演：「持続可能な社会づくりと公民館」

末元 誠（神戸大学名誉教授）

昼休み：ミニコンサート

東京都公連公民館紹介コーナー



東京大会パンフレット



会場：ルネこだいら

実践記録

208

シリーズ

「生涯学習フェスティバル であい・ふれあい・まなび愛 ～そして未来へ～」^{あした}

佐渡市教育委員会社会教育課

佐渡市教育委員会社会教育課では、毎年「生涯学習フェスティバル」を開催しています。

目的

市民一人ひとりが生きがいと活力に満ちた生活を営めるよう、新たなきっかけづくりを目指し開催しています。

◆リハーサル：12月9日(火)～12日(金)
18：00～20：00 (全団体)

◆当日：12月14日(日)
開場 12：30 開演 13：00

【第1部】講演 13：00～13：30

演題「西三川砂金山の歴史」

講師 佐渡市世界遺産推進課 調査係
主任 若林 篤男

※講演終了後、「砂金音頭」披露

【第2部】芸能発表 13：35～16：30

公民館自主講座登録団体等による芸能発表
(1団体5分) 24団体

両 津：両津華扇子供会、華扇民謡会

相 川：Loveあいかわ・佐渡

佐和田：合氣道和光道場佐渡支部、フラ・ハラウ・カナロア(フラダンス)、佐渡太極拳愛好会、夢咲心和(よさこい)、ストリートダンス教室(公民館講座)

金 井：金北民謡の会

新 穂：青柳会(舞踊)、大黒舞愛好会、キロンボ(カポエイラ)、北方子供鬼太鼓(特別出演)

畑 野：茜屋出雲流松月会畑野教室(歌謡舞踊)、トランポピックス、シャル・ウィ・ダンス・サークル(社交ダンス)

真 野：剣詩舞教室、青柳会、松月会

羽 茂：羽茂民謡子供会(羽茂民謡研究会)

赤 泊：赤泊民謡愛好会

各地区合同での出演：

<大正琴>ブルーベリーズ(佐和田)、琴和会(金井)、

花美月・古琴クラブ(新穂)、サンフラワーズ(畑野)

<フラダンス>
プルメリア両津、プルメリア佐和田

【同時開催】

○図書館コーナー

・おはなし会
14：00～15：00
(佐渡子どもと絵本をつなぐ連絡会)

・展示コーナー
(図書館活動を紹介)

○健康体力測定コーナー

・レク式体力チェック
13：00～15：00
(佐渡市スポーツ推進委員協議会)

○販売コーナー

・障がい福祉施設による授産品の販売等
(カレーライス販売50食限定、パン、クッキー、雑貨など)
・佐渡市連合婦人会による販売(わかめ、廃油石鹸など)



芸能発表の様子



迫力ある北方子供鬼太鼓



成果

公民館自主講座登録団体が日頃の成果を発表し、地域の伝統芸能を観覧してもらうことで市民の生きがいや楽しみづくりを体験してもらうほか、伝統芸能を継承する場とすることができたと思います。

課題

生きがいや楽しみのきっかけづくりとして、老若男女が楽しめる企画内容とし、参加者だけでなく来場者を更に増やすためにも開催PRが課題です。

南国の風と 笑顔と元気を

新道フラ・オハイ



私たちは公民館のフラダンス教室から自主グループとなり今年で6年目、メンバー15人のサークルです。自主活動を始めた年から新道地域の町内行事にボランティアとして参加。初めは拙い踊りで披露するのも申し訳ないほどでしたが、それでも喜んで頂く姿を見るとフラダンスをして良かった、もっと上手にならなくてはと思いました。現在では地域内外の行事や市内の各種施設で踊らせていただく機会が増えました。

公民館で始めた講座をきっかけに、趣味にとどまらず誰

かに喜んで頂ける活動ができて、本当に嬉しく思います。ご覧いただく皆さんに南国の風と笑顔と元気をお届けできるように日頃の練習を一生懸命に、そして仲間と楽しく行っています。

（上越市・新道フラ・オハイ
小林たか子 記）



老いも若きも ハモってます！

つなん合唱隊

平成21年10月、「歌える場所を作ってください。」という町民の熱い思いを基に公民館事業としてスタートした合唱隊です。

「難しいことはわからない、楽譜も読めない、でも歌うこ

とが大好き」な人たちが約60名ほど集まり、下は小学生から上は80代までの幅広い年代が毎週木曜日の夜、一緒に歌っています。

結成2年後には自主グループになり、単体のコンサートや老人施設、保育園、地域や小学校の文化祭などで歌わせていただいています。

ただ歌うだけ・合唱大好きな人たちが世代を飛び超えて池田芳幸先生の指導の下、合唱を通して交流しています。



（津南町・つなん合唱隊
板場 麻実 記）

今年の春から小千谷市公民館の係長として大忙しの林真紀子さんを紹介します。

当館の職員は館長含め6名（管理人は除いています）。その内4名が女性という華のある（！？）系の係長。小柄でとっても素敵な係長ですが、その心は熱く係員の良き相談者であり頼もしい存在です。

多忙な毎日を送りながら着々と経験を積んで前進中。～公民館に新しい風が吹き始めています～

小千谷市公民館
係長 林 真紀子さん



プライベートでは2人のお子さんのお母さん。テニスとサッカーで活躍するお子さんの大量の洗濯に奮闘中とか。「汗と泥！落ちないのよね～」とボツリ……。かあちゃんガンバです。

そんな素敵な林係長のおかげで、係の飲み会も増え係内のコミュニケーション◎です。

林係長！これからもよろしくをお願いします★
（小千谷市公民館 大平裕美子 記）

持ち前の明るさとフレンドリーな対応で田上町公民館に活気と呼び込む係長、今井徹さんをご紹介します。今年度4月に新たに公民館に配属となり、各種行事の運営やその準備作業等、多岐にわたる慣れない業務にも全く戸惑うことなく着任から2か月ほど経つ現在、既に長年勤めているかのような存在感を放っている、スーパーマンです。

業務中のユーモア溢れる発言や行動の数々は、連日、入

田上町公民館
生涯学習係長 今井 徹さん



れ替わり立ち代わり来館される沢山の来館者にとってもきっと楽しく感じいただいていることと思います。

最近は忙しさのあまり、趣味のゴルフや映画鑑賞がなかなか出来ていないとのことですが、部下としてはゴルフや映画よりも今井さんを見ている方がおもしろいですよ。（笑）

（田上町公民館 主事 牛田 伸幸 記）

素顔 拝見

Net work

ネットワーク

新潟市公民館運営審議会委員委嘱式・研修会

新潟市の公運審委員（任期2年）委嘱式と研修会が行われました。

＊田原事務局長：新潟市中央公民館運営委員3期目
期日：平成27年5月19日(火)
会場：新潟市黒崎地区公民館

1 委嘱式

委員に委嘱状が渡されました。



右：五十嵐新潟市中央公民館長（県公連副会長）

2 研修会

委嘱式に引き続き講演会が行われました。

演題：「公民館運営審議会委員の役割」
～公民館の基本理念に沿った市民参加における活性化の方向～

講師：上田 幸夫
（日本体育大学教授）



お元気ですか

「ときめいて」

半間 和喜（弥彦村）

やっと学生時代からの夢が叶って今、「フラ」に夢中です。

孫が生まれても、背中におぶいながらステップを踏んでいた事もありました。そんなせいか、娘や孫たちも興味を持ってきて、今では母娘三代で夢中になって踊っています。地区の神社のお祭りや地域のイベントなどにも参加して活動を広めています。

ハワイの優雅な音楽と華やかな衣装に身を包んで、ステージに立った時は別人のように「心ときめき」です。

家族の皆にも励まされて、ステキな時間が持てている事に感謝しています。

これからも「アロハ」の心を忘れず、母娘三代で仲良しライバルとして踊り続けたいと思います。

※「お元気ですか」のコーナーは現役をリタイアした方がその後も元気に活動している様子を紹介するコーナーです。



information

「公民館月報」は8月号から新ページに

当誌の編集を見直し、表紙や各ページを一新します。基本は新聞仕様、すべて縦書きで、より読みやすい編集にします。6月26日(金)に開催された編集委員会で協議・決定され、次号（8月号）から割付けを変えて発行します。新しい「月報」をお楽しみに。

事 務局長のつぶやき
北海道砂川市4人死亡事故は悲惨でした。北海道は全国一交通事故が多いそうですが、新潟はどうでしょう。
新聞の投稿欄では他県に比べて運転マナーがすごく悪いとか、信号が黄色から赤に変わる時は、規則では停車ですが新潟では加

速して突っ切る車が多いので危険と投稿者は言っています。運転しながら携帯電話でメールを打っている人もいます。怖いですね。化粧をしながらの人や朝ご飯？おにぎりとかを食べている人もいます。そんな人を見て私はよそ見運転。怖いですね。
(田原)

発行所 **新潟県公民館連合会** 発行人/会長 佐藤 実 編集人/事務局長 田原 理 Eメール /ni-koren@juno.ocn.ne.jp

〒950-2004 新潟市西区平島1301 中野プラザ107 TEL・FAX (025) 266-7711

印刷/第一印刷所 〒950-8724 新潟市中央区合町2-4-18 TEL (025) 285-7161 FAX (025) 282-1776 【定価 1部160円 年刊 1,920円】